# 平成 25 年度市民協働推進事業の進捗状況

## 1 市民協働推進審議会

## (1)役割

市民協働によるまちづくりの推進に関する事項を調査審議する。

## (2)委員

8名 (うち公募2名)

# (3) 任期

平成 25 年 5 月 10 日~平成 27 年 5 月 9 日

# (4) 平成 25 年度開催内容

	日時	内容
第1回	6月3日(月)	①審議会概要説明 ②会長及び副会長の選任③審議会の
	14:00~15:30	運営につい④これまでの取組と平成25年度事業概要 ⑤市
		民協働推進補助金後期募集について
第2回	8月20日(火)	①市民協働推進補助金の審査について
	13:30~15:00	②来年度からのハード事業への支援について
		③平成25年度市民協働推進事業の進捗状況について(報
		告)
		④平成25年度市民協働推進補助事業の紹介(報告)
第3回	9月17日(火)	①市民協働推進補助金(ハード補助金)の取扱いについて
	13:30~15:00	②市民協働推進基金の募集・寄附対策について
		③豊橋市総合防災訓練(災害ボランテイアセンター開催訓
		練) 実施報告 (報告)
第4回	11月18日(月)	①平成26年度市民協働推進補助金について
	13:30~15:00	②平成25年度市民協働推進事業の進捗状況について(報
		告)

# 2 市民協働推進補助金

# (1)目的

公益的社会貢献活動団体の活動を資金面で応援する。

## (2)補助メニュー

- ①市民活動スタート支援(つつじ)補助金(年2回募集)
  - ・対象: 設立後5年未満の公益的社会貢献活動団体が行う事業。1団体1回のみ。
  - •補助金額:上限50,000円

## ②市民活動ネクスト支援(くすのき)補助金

・対象: 設立後2年以上の公益的社会貢献活動団体が行う事業。1事業につき3回まで。

・補助金額:上限300,000円

(補助率 1 回目 2/3、2 回目 1/2、3 回目 1/3)

## ③市民活動施設整備事業支援 (ハード) 補助金

・対象:設立後2年以上の公益的社会貢献活動団体が行うハード事業

·補助金額:上限850,000円(補助率85%~90%)

# ※平成 25 年度変更点

・つつじ:設立後2年未満→設立後5年未満、年1回の募集→年2回の募集

・くすのき:補助率3回とも1/2→1回目2/3、2回目1/2、3回目1/3

豊橋市以外の補助金の活用を可

申請書類様式の変更

## (3) 実績

年度	年度・メニュー		応募	事前	<b>前審査通過</b>	採択 ※		実績(精算額)	
	つつじ	6件	300 千円	5件	250 千円	5件	250 千円	5件	250 千円
H19	くすのき	16 件	3, 287 千円	10 件	1,946 千円	7件	1, 196 千円	7件	896 千円
	合計	22 件	3,587 千円	15 件	2, 196 千円	12 件	1,446 千円	12 件	1, 146 千円
	つつじ	2 件	100 千円	1件	50 千円	1件	50 千円	1件	50 千円
H20	くすのき	11 件	2,910 千円	9件	2, 310 千円	9件	2, 310 千円	9件	2, 113 千円
	合計	13 件	3,010 千円	10 件	2,360 千円	10 件	2,360 千円	10 件	2, 163 千円
	つつじ	2 件	100 千円	1件	50 千円	0 件	0 千円	0 件	0 千円
	くすのき	18 件	3,673 千円	17 件	3,623 千円	13 件	2,500 千円	13 件	2,372 千円
H21	計	20 件	3,773 千円	18 件	3, 673 千円	13 件	2,500 千円	13 件	2,372 千円
	ハード※	7件	3,629 千円	6件	3, 135 千円	6件	3, 135 千円	6件	3, 100 千円
	合計	27 件	7, 402 千円	24 件	6,808 千円	19 件	5, 635 千円	19 件	5,472 千円
	つつじ※	7件	350 千円	一件	一千円	7件	350 千円	7件	342 千円
	くすのき	13 件	2,389 千円	11 件	2, 132 千円	10 件	2,032 千円	10 件	1,873 千円
H22	計	20 件	2, 739 千円	18 件	2, 482 千円	17 件	2, 382 千円	17 件	2, 215 千円
	ハード	6 件	2,915 千円	6 件	2, 915 千円	6 件	2, 915 千円	6 件	2,660 千円
	合計	26 件	5, 654 千円	24 件	5, 397 千円	23 件	5, 297 千円	23 件	4,875 千円
H23	つつじ	9件	450 千円	一件	一千円	8 件	400 千円	8 件	400 千円

*	くすのき	19 件	3,568 千円	12 件	2, 054 千円	11 件	1,837 千円	11 件	1,777 千円
	計	28 件	4,018 千円	21 件	2, 504 千円	19 件	2, 237 千円	19 件	2, 177 千円
	ハード	4件	2,351 千円	3 件	1,874 千円	3 件	1,874 千円	3 件	1,874 千円
	合計	32 件	6,369 千円	24 件	4, 378 千円	22 件	4, 111 千円	22 件	4, 051 千円
	つつじ	5 件	250 千円	一件	一千円	3 件	150 千円	3 件	150 千円
ПОЛ	くすのき	14 件	2, 403 千円	12 件	2,003 千円	12 件	2,003 千円	12 件	1,855 千円
H24 ※	計	19 件	2, 653 千円	12 件	2, 203 千円	15 件	2, 153 千円	15 件	2,005 千円
*	ハード	3 件	1,511 千円	3 件	1,511 千円	3 件	1,511 千円	2 件	1, 242 千円
	合計	22 件	4, 164 千円	19 件	3,714 千円	18 件	3,664 千円	17 件	3, 247 千円
	つつじ	9件	450 千円	9件	450 千円	8 件	400 千円	件	千円
HOE	くすのき	9件	2, 220 千円	9件	2, 220 千円	9件	2,000 千円	件	千円
H25 ※	計	18 件	2,670 千円	18 件	2, 670 千円	17 件	2, 400 千円	件	千円
*	ハード	2 件	1,500 千円	2 件	1,500 千円	2 件	1,350 千円	件	千円
	合計	20 件	4, 170 千円	20 件	4, 170 千円	19 件	3, 750 千円	件	千円

<sup>※</sup>ハード補助金は平成21年度から。つつじ補助金は平成22年度から事前審査なし。

平成 23・24 年度は追加募集あり。

採択には次点を含む。

平成 25 年度は後期募集(つつじ補助金のみ) 実施。

# (4) 平成 25 年度採択状況

補助金	団体名	企画名		
	おしゃべりの集い、"絆サロン"	おしゃべりの集い、"絆サロン"		
	子どもを守る目@東海	みんなで考えよう児童虐待「やさしい花」上映会&認 演会		
	特定非営利活動法人 てのひら	視覚障害者の日常生活がより良くなるための機器展		
つつじ	スポーツ・レクレリエーションサポ ーター 豊橋・緑の会	皆でいい汗かこう。カローリングで		
補助金(8団体)	WRAP ViVi	WRAP(元気行動回復プラン)! ~明るく元気に過ごす!自分のための取扱説明書		
	石巻西川町カタクリ山保存会	明日も咲かそうカタクリの花		
	豊橋アレルギーっ子の会	食物アレルギーの臨床と食事指導の講習会		
	Team Hanahana	地域における生活課題解決のための場所・イベント・ 教育プログラムの企画・運営の試み~花園ベース: HANACOYA を拠点として~		
_	ニ川・大岩まちづくり協議会	灯篭で飾ろう二川宿		

くすのき	特定非営利活動法人 フロンティアとよはし	めざせ、日本のお仕事人~外国人生徒キャリア教育 事業		
補助金	7 2 4 14 0	尹未		
(9 団体)	いむれ花いっぱい運動協議会	「殿田川等花いっぱい運動」「旧東海道松並木沿い 花いっぱい運動」		
	LOVE PORT TOWN 実行委員 会	LOVE PORT TOWN オクトーバーフェスト		
	東三河視覚障害者自立支援協会ビギン	白杖の使い方講習会(レベルアップ)		
	あにまるあいず	野良猫を減らし、街づくりを行う。猫の殺処分頭数を減らす。		
	特定非営利活動法人 福祉住環 境地域センター	第6回ゆいフィールコンサート		
	特定非営利活動法人 たすけあい 三河	第4回市民後見フォーラム		
	豊橋外国人児童生徒教育研究会	外国人の子どもの教育支援		
- 18		僕ひとり、まず一歩!		
ハード補助金	石巻山・紅の会 <u>──────</u>	夢見る夢夫 紅葉の遊歩路を!		
(2 団体)	花園街づくりネットワーク	花園コミュニティ施設整備事業		

◎後期募集あり(つつじ補助金のみ)

# 3 市民協働推進基金(愛称:トヨッキー基金)

# (1)目的

市民が自分たちの手で公益的社会貢献活動を育て支えあう仕組みづくり。

# (2) 寄附の受入状況

マッチングギフト方式採用(寄附と同額を市が積み立てる)

		全体	募金		寄附	
H19	672 件	1, 902, 940 円	_	_	672 件	1, 902, 940 円
H20	1,012件	765, 916 円	_	_	1,012件	765, 916 円
H21**	1,060件	528, 982 円	499 件	60, 307 円	561 件	468, 675 円
H22	1, 242 件	664, 519 円	754 件	119,858円	488 件	544, 661 円
H23	1,838件	977, 901 円	1, 420 件	198, 401 円	418 件	779, 500 円
H24	1, 783 件	568, 221 円	1,443件	193, 017 円	340 件	375, 204 円
H25 10 月 31 日 現在	1, 122 件	368, 848 円	792 件	78, 648 円	330 件	290, 200 円

※H21 年 10 月からイベント会場等の募金箱による募金を開始した

# (3)基金残高

取り出し	左座士建立
取り崩し	年度末残高

H19 1, 146, 000 円	22, 777, 265 円
H20 2, 163, 000 円	32, 269, 925 円
H21 5, 472, 000 円	27, 933, 802 円
H22 4, 875, 000 円	25, 527, 165 円
H23 4, 051, 000 円	23, 473, 040 円
H24 3, 247, 000 円	21, 387, 545 円

平成 25 年 10 月 31 日現在 基金残高 22,005,001 円

平成 25 年度基金取崩額 (予定) 3,750,000 円

## 4 市民活動総合補償制度

## (1)目的

市民活動中の傷害事故や賠償事故を幅広く補償するため、市が保険料を負担し運営する補償制度を平成21年度より導入。市民が安心して地域活動やボランティア活動に参加できることを目指す。

## (2) 保険期間

平成25年5月1日午後4時~平成26年5月1日午後4時

#### (3) 対象

5 人以上の市民により構成された市内に本拠地を置く市民活動団体が、市民活動を行う 場合の指導者、スタッフ、参加者

#### (4) 対象活動

社会福祉活動、保健衛生活動、環境保全活動、青少年健全育成活動、防犯活動、防火・ 防災活動、交通安全活動、生涯学習活動、地域活動、市又は市に準ずる団体が主催・ 共催する事業への協力活動などで、無報酬で行われる活動

#### (5) 補償状況 (平成 25 年 10 月 30 日現在)

	対象事故 件数	請求件数	支払件数	支払金額 (合計)	支払額 (平均)	支払金額 (最大)
H21	114 件	107 件	107 件	3, 732, 000 円	34, 879 円	707, 000 円
H22	169 件	156 件	156 件	4, 264, 000 円	27, 333 円	642, 000 円
H23	82 件	72 件	72 件	2, 739, 000 円	38, 042 円	561,000円
H24	84 件	76 件	76 件	3, 168, 000 円	36, 039 円	435, 000 円
H25	55 件	<mark>28</mark> 件	<mark>23</mark> 件	552,000円	24,000円	102, 000 円

## (6) 主な事故状況

校区におけるスポーツ大会(ソフトボール、バレーボールなど)、体育大会での事故が 平成 21 年度 55%、平成 22 年度 82%、平成 23 年度 73%、平成 24 年度 78%をしめて いる。ただし、平成 22 年度は 76 件が地域の体育大会での食中毒によるもの。年代別 でみると 30~40 歳代が平成 21 年度は 38%、平成 22 年度は 43%、平成 23 年度は 56%、 平成 24 年度 61%をしめている。

## 5 市民センターの管理運営

#### (1)目的

多様化する住民ニーズに、より効果的・効率的に対応するため、民間事業者も含む幅 広い団体に市民センターの管理を委託し、民間の能力を活用しつつ、住民サービスの 向上と経費の節減等を図る。

#### (2) 指定管理者

特定非営利活動法人 愛知ネット

#### (3) 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日~平成 29 年 3 月 31 日 (5 年間)

## 6 災害ボランティアセンター

## (1)目的

大規模な災害が発生した場合、被災地住民の速やかな自立・復興の支援を目的とするボランティア活動を効果的に支援するため、本市と社会福祉協議会は共同で災害ボランティアセンターを設置運営する。

#### (2) 事業内容

- 災害ボランティアコーディネーター養成講座(年1回2日間)6/23.7/7実施済
- 災害ボランティアコーディネーターレベルアップ講座(年1回2日間)
- 災害ボランティアコーディネーター連絡会(随時)
- 総合防災訓練(毎年9月1日)

#### 7 豊橋市地域づくり活動交付金

## (1)目的

魅力ある地域づくりのため、これまで各所管課から支払ってきた「文化振興・体育振興・社会教育活動」のための補助金を統合し、地域の情勢や特徴にあった効果的な活用ができるように校区自治会に交付。平成22年度から校区市民館がない校区は地域スタッフ分を加算している。

#### (2) 対象事業

地域コミュニティの活性化を推進するための事業

#### □ 平成25年度 交付金による各校区実施予定事業 □

事業内容(主なもの)	件数(のべ件数)		
運動会・体育祭	3 0 件		
文化祭・芸能発表会	3 0 件		
夏まつり・盆踊り	28件		
球技大会等	26件		
講座・講演会	1 0 件		

## (3) H25 年度交付額

51 校区自治会 6,320,000 円

# 8 コミュニティ推進事業補助金

(1)目的

地域コミュニティに関する活動に利用する備品を整備するための支援

(2)補助メニュー

宝くじ普及事業として自治総合センターからコミュニティ組織に対し助成

(3)対象(申請可能件数は3件まで)

校区自治会など。平成 25 年度は高師、吉田方 各校区 250 万円 7/31 交付

(4)補助金額

1件につき 100 万円以上 250 万円まで(全額補助)

# 9 地域集会所建設費補助金

(1)目的

地域住民の集会施設の建設又は取得に要する経費の支援

(2) 対象

町自治会。平成 25 年度は西小田原町(松山校区) 200 万円 11/5 交付、杉山町いず みが丘(杉山校区) 310 万円 (未)、前田町(新川校区) 400 万円 10/21 交付、東雲 町(東田校区) 450 万円 8/9 交付

(3)補助金額

上限450万円(補助率1/3)

## 10 地域人材育成講座

#### (1)目的

地域のまちづくりを進めるため、あるいは地域の「住みよい暮らしづくり計画」作成のため、意見集約や効果的な情報発信など様々なスキル(技術、能力)が必要となる。 まちづくりの中心となる人材を育成するための講座を開催する。

#### (2) 対象

校区自治会長、町自治会長、住みよい暮らしづくり計画作成主要メンバーなど

#### 【25年度まちづくり講習会開催予定】

日時 平成 26 年 2 月 8 日 (土) 14:00~15:45

会場 豊橋市公会堂

対象 自治会長、自治会役員、各種団体などまちづくり活動関係者 (各団体26年度役員含む)

内容「助け助けられるコミュニティ~立川市大山団地の発明~」

講師 佐藤良子 様 (東京都立川市大山自治会 会長)

#### 11 住民自治関係団体ネットワーク会議(事務局)

#### (1)目的

地域において公益的な活動を行っている各種団体の連携を強化し、各活動の円滑な推進を図るとともに、地域一体となった総合的な地域力を向上させる。

#### (2) 構成団体

自治連合会、防犯協会連合会、更生保護女性会、保護区保護司会、老人クラブ連合会、 民生委員児童委員協議会、清掃指導員会、消防団、校区社会教育委員会連絡協議会、 子ども会連絡協議会、青パト協議会

#### (3) 開催予定

H25 年度は2回開催予定

※平成25年 第1回会議開催 7月11日10:30~12:00

平成 25 年 第 2 回会議開催 11 月 14 日 10:00~11:30

## 12 豊橋市自治連合会(事務局)

#### (1)目的

市内の町自治会相互の緊密な連携を図り、町自治会活動の円滑な運営と住民の福祉向上並びに地域社会の発展に寄与する。

#### (2)組織

市内の町自治会(441 町)で組織。また、原則、小学校区単位に校区自治会(51 校区)を編成。校区自治会の代表者として校区自治会長を置いている。

#### (3) 開催予定

- ①執行部役員会(年12~15回)
- ②常任理事会(年8回)・・・常任理事とは市内8ブロックの校区自治会長から選出
- ③理事会(年9回)…理事とは校区自治会長
- ④総会、定期大会(年1回)など

## 13 校区市民館の管理運営

(1)目的

平成 22 年度から、これまでの社会教育施設としての機能に加え、まちづくりの拠点施設(地域コミュニティセンター)として活用することを位置づける。

(2) 指定管理者

各校区市民館運営委員会

(3) 指定期間

平成 21 年 4 月 1 日~平成 26 年 3 月 31 日 (5 年間)

# 14 校区市民館の整備

(1)目的

地域コミュニティの拠点としての校区市民館を整備する。

#### (2) 整備内容

① 前芝校区市民館

生涯学習機能・高齢者活動支援機能を含めた地域コミュニティの拠点となる施設を整備する。

H24:用地取得(土地開発基金より引き取り)、地質調査、実施設計など

H25:建設工事

H26:開館

② 野依校区市民館(移転)

特別支援学校建設に伴い、移転整備する。

H25:用地取得(土地開発基金より引き取り)、測量、地質調査、実施設計など

H25:建設工事

H26:開館